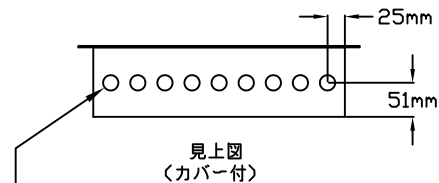


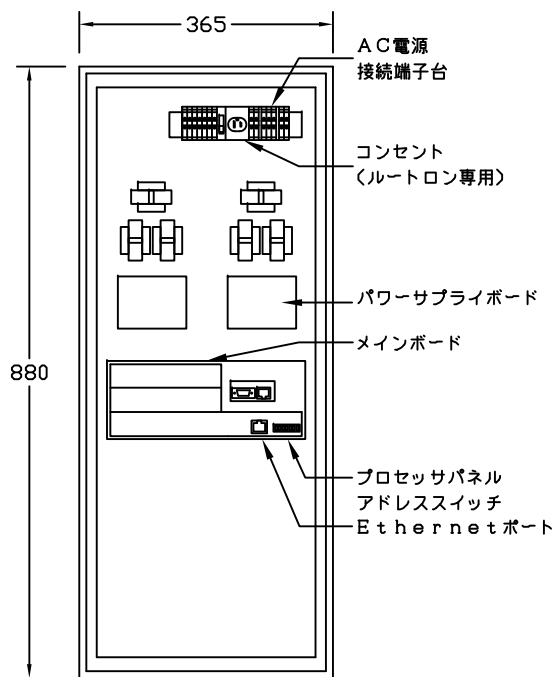
前面図  
(カバー付)



見上図  
(カバー付)

直径22mmの配線用ロックアウト  
(呼び寸法16のコネクタに適合)

配線用ロックアウト (直径22mm)  
(呼び寸法16のコネクタに適合)



正面図  
(カバーを外した状態)

### 機能概要

グラフィック5000/6000パッケージは、システムの中央制御盤で、以下の特徴を備えています。

1. 最大512(6000)/128(5000)ゾーンの管理
2. 年間自動カレンダー・スケジュール・シーケンス・パーティション・ボタンバイボタンプログラミング、その他カスタム機能の管理
3. 最大125面の調光盤の管理
4. 1リンク最大32台のCSD(補助コントロール)×3リンク(6000)または1リンク(5000)の管理
5. ソフトウェアライセンス、ゾーンライセンス同梱
6. 専用PC1台(EM-A-CMP-L-0/別途)
7. RS232入力を標準装備
8. 最大5年間の停電補償

※その他カスタム機能につきましては弊社までお問い合わせ下さい。  
※グラフィック7000と異なり、複数のプロセッサを連結することは出来ません。

### 定格・仕様

種類	グラフィック5000/6000プロセッサパネル
定格電源	AC100V 50/60Hz 15A(専用電源使用のこと)
接続可能機器/最大数	JDP調光盤、JCP照明制御盤、GP-4調光器 -最大125面 グラフィック5/6/7000CSD(補助コントロール) -最大96個(G6-J-SYS-1) -最大32個(G5-J-SYS-1) システム設定用パソコン1台
最大制御ゾーン数	G6-J-SYS-1 - 512ゾーン G5-J-SYS-1 - 128ゾーン
フェードタイム設定	0~9.9秒/10秒~59秒/1分~99分
内蔵タイムクロック標準誤差	年平均±2分以内
使用周囲温度範囲	0℃~40℃(一般室内取付専用) 相対湿度 90%以下(無結露)
使用電線(弱電信号線)	GRX-CBL-346S(最大延長150m) または GRX-CBL-46L(最大延長600m)
本体重量	約22kg
ケース材質	鉄製
本体色	青
取付け方法	壁掛け または 壁埋込み



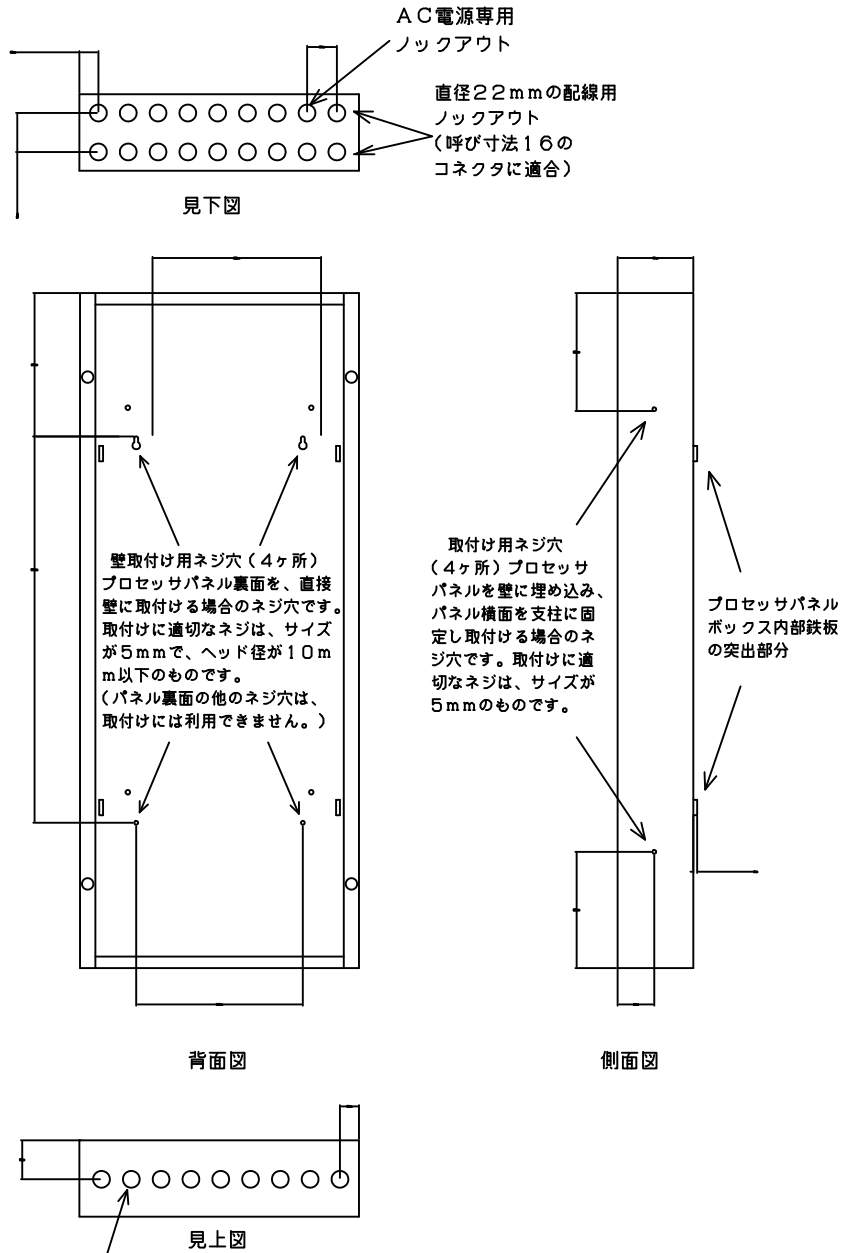
G6-J-SYS-1 (CSD3リンク)  
G5-J-SYS-1 (CSD1リンク)

REVISION	1.1
RELEASED	2013/9/26
PAGE	1/5

承認	細谷	検図	渋谷	作成	浅野
----	----	----	----	----	----

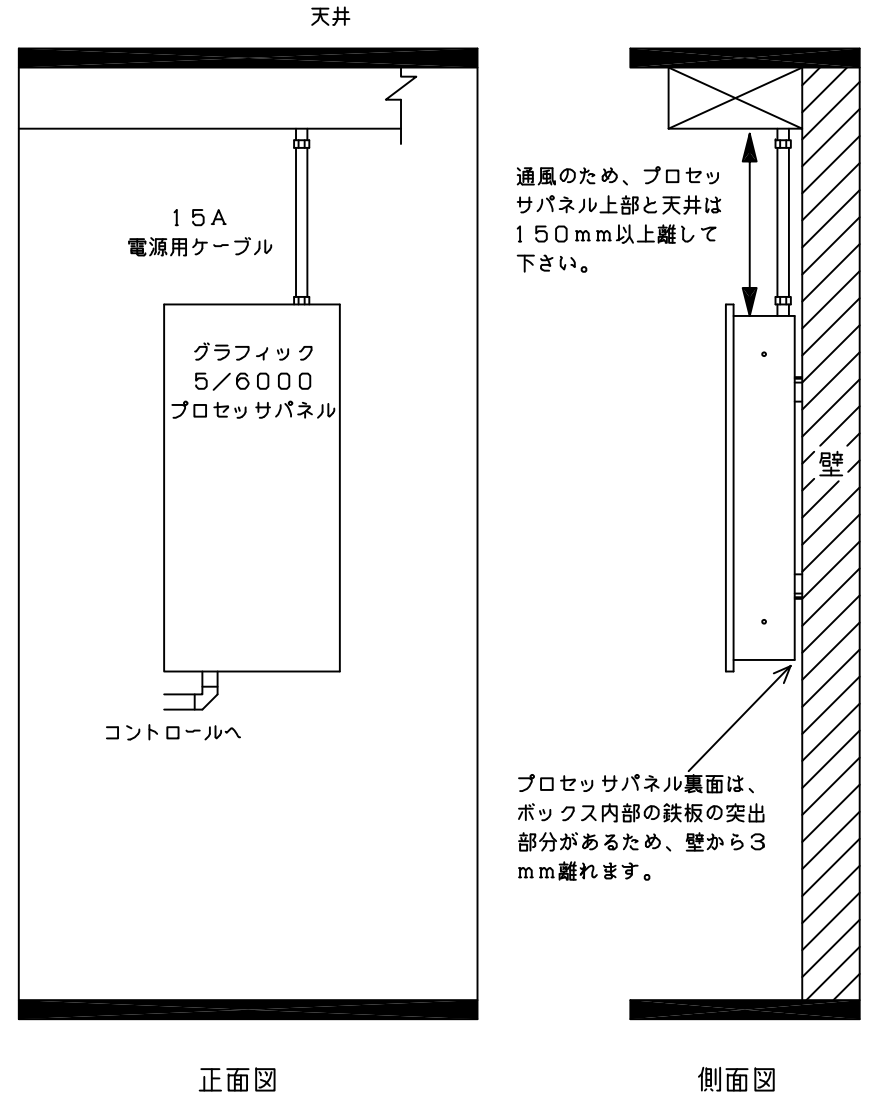
GRAFIK6000パッケージ/GRAFIK5000パッケージ  
プロセッサパネル 仕様書

壁への取付け



直径22mmの配線用ノックアウト  
(呼び寸法16のコネクタに適合)

壁に直接取付ける場合



**LUTRON**  
ルートロン アスカ株式会社

G6-J-SYS-1  
G5-J-SYS-1

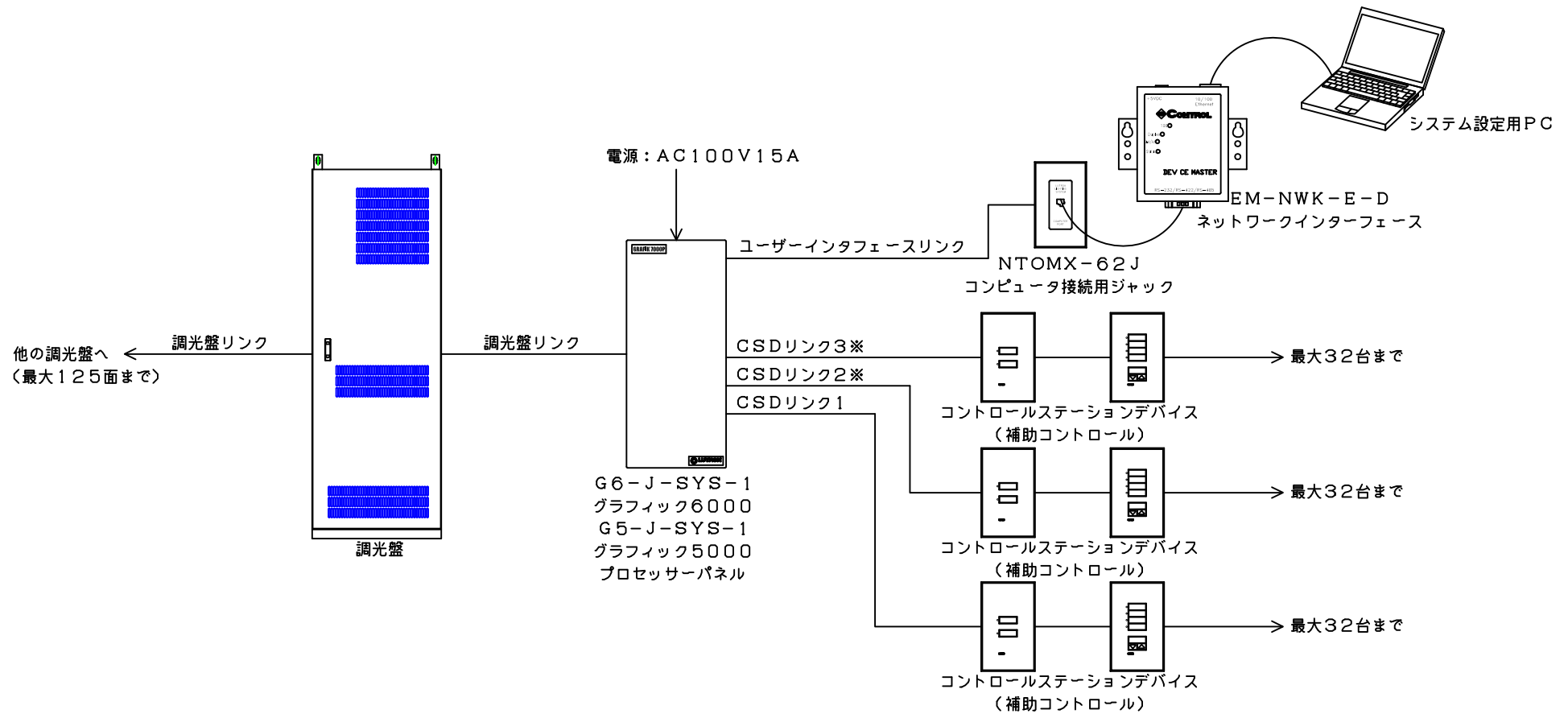
(CSD3リンク)  
(CSD1リンク)

REVISION	1.1
RELEASED	2013/9/26
PAGE	2/5

承認 (細谷) 検図 (渋谷) 作成 (浅野)

GRAF I K 6000パッケージ/GRAF I K 5000パッケージ  
プロセッサパネル 取付説明

グラフィック5000/グラフィック6000システム概念図



※CSDリンク2/3は、グラフィック6000パッケージのみ

注意事項

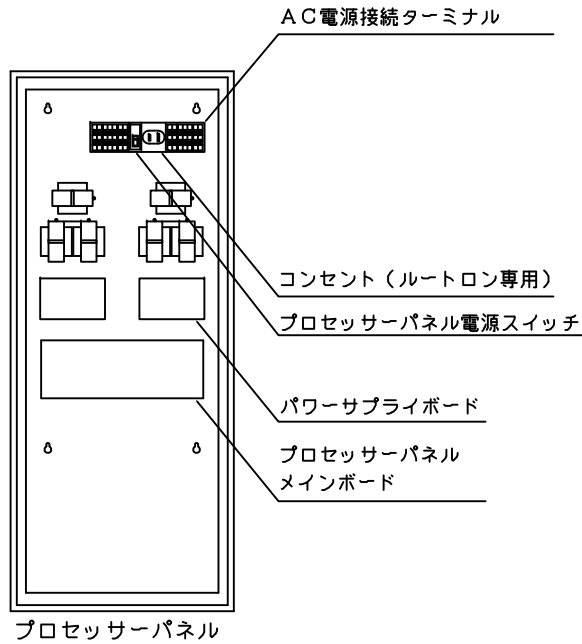
1. 本器は、調光盤及び補助コントロール等に接続するもので、単体での使用はできません。
2. CSDリンクおよびユーザーインタフェースリンクの配線は、配線の最大長を超えないようにして下さい。
3. CSDリンク、ユーザーインタフェースリンク、及び調光盤リンクのケーブルを他の強電電線と一緒に束ねないで下さい。
4. 各調光盤、調光器、コントローラ類の配線は全て送り配線としてください。

ユーザーインタフェースリンク及びウォールステーションコントロールのケーブル仕様:

電源線とデータ線	最大リンク長
ルートロンケーブル GRX-CBL-46L	600mまで
ルートロンケーブル GRX-CBL-346S	150mまで

<p><b>LUTRON</b> ルートロン アスカ株式会社</p>		G6-J-SYS-1	(CSD3リンク)	REVISION	1.1
		G5-J-SYS-1	(CSD1リンク)	RELEASED	2013/9/26
承認	細谷	検図	渋谷	作成	浅野
GRAF I K 6 0 0 0 パッケージ / GRAF I K 5 0 0 0 パッケージ プロセッサパネル システム概念図					
				PAGE	3/5

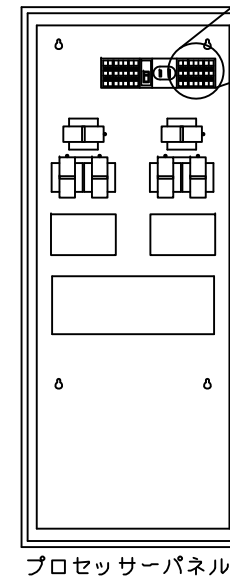
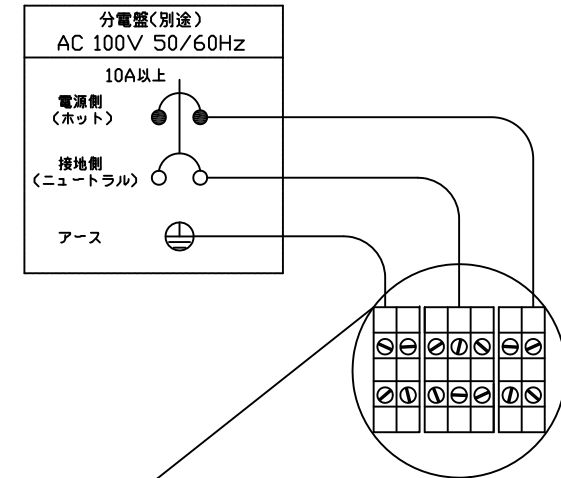
各部の名称



プロセッサパネル 電源の接続

注意事項

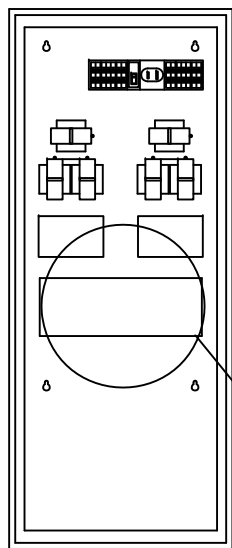
1. 各種リンクの電線は、AC電源線と一緒に束ねないで下さい。
2. 本器の電源には専用電源を使用して下さい。他の機器と共通の電源は使用しないで下さい。
3. 本器に内蔵されるコンセントはルートロン機器(システム設定PC等)専用です。他の機器は接続しないで下さい。



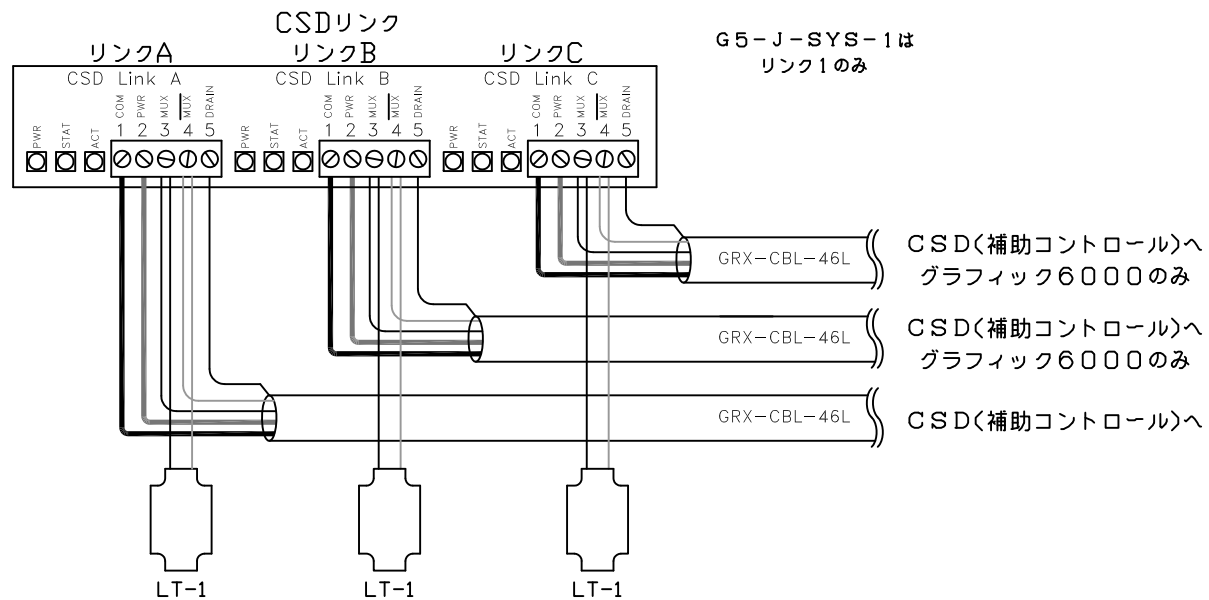
<p>ルートロン アスカ株式会社</p>		G6-J-SYS-1	(CSD3リンク)	REVISION	1.1
		G5-J-SYS-1	(CSD1リンク)	RELEASED	2013/9/26
承認	細谷	検閲	渋谷	作成	浅野
GRAFIK6000パッケージ/GRAFIK5000パッケージ				PAGE	4/5
プロセッサパネル 配線図					

**各弱電信号線配線図**

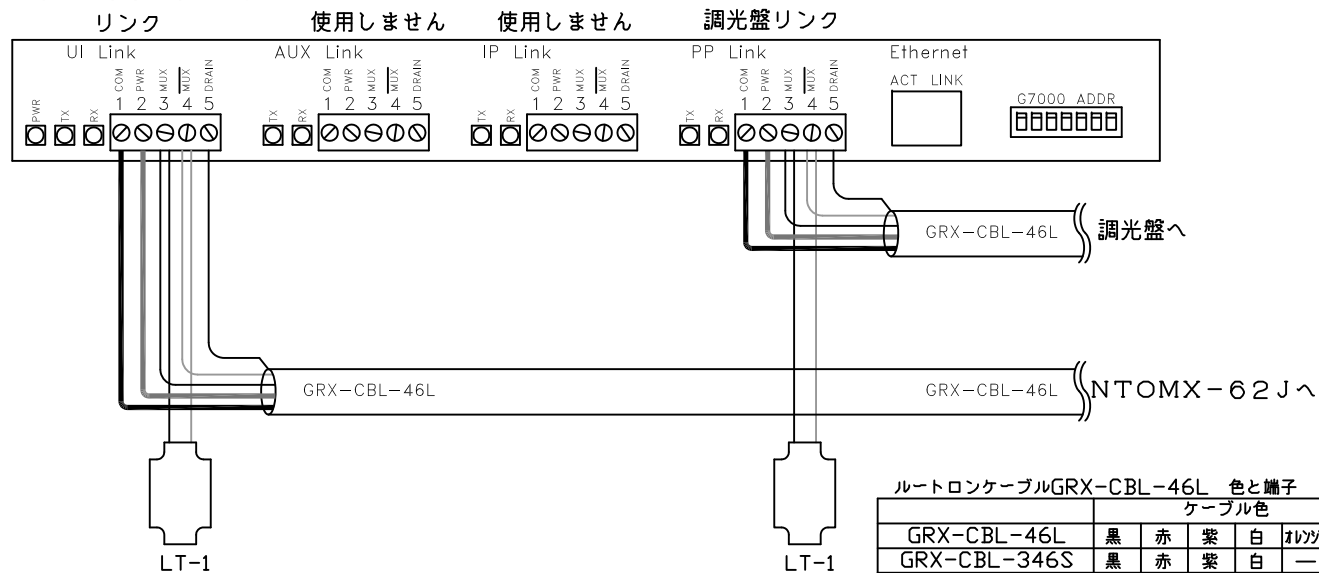
1. 各種リンクの電線は、AC電源線と一緒に束ねないで下さい。誤動作の原因になります。
2. 各リンクのケーブル仕様および最大長については、別紙グラフィック5/6000プロセッサパネルの弱電信号線配線図1を参照して下さい。
3. ユーザーインターフェースの配線図は、別紙コンピュータ接続用ジャックNTOMX-62J-JA-のスペックシートを参照して下さい。
4. ルートロンケーブルは、各端子台に下記のとおり使用して下さい。
  1. 黒 (コモン)
  2. 赤 (DC24V)
  3. 紫 (MUX/データ線+)
  4. 白 (MUX/データ線-)
  5. オレンジ: システム内にAC/GC盤がある場合のみ
 裸線: ドレイン
5. 各リンクは、一筆書きになるように配線して下さい。
6. 各リンクの両方の末端には必ずLT-1 (終端抵抗) を接続してください。LT-1を接続しないと、誤動作の原因となります。



プロセッサパネル



ユーザーインターフェース



ルートロンケーブルGRX-CBL-46L 色と端子  
ケーブル色

GRX-CBL-46L	黒	赤	紫	白	オレンジ	ドレイン
GRX-CBL-346S	黒	赤	紫	白	—	ドレイン
JDP/JCP/GP-4 端子番号	1	2	3	4	(5)	D
コントロールユニット 端子番号	1	2	3	4	—	—

※1 システム内にAC/GC盤が存在する場合のみ

承認	細谷	検図	渋谷	作成	浅野	G6-J-SYS-1	(CSD3リンク)	REVISION	1.1	
						G5-J-SYS-1	(CSD1リンク)	RELEASED	2013/9/26	
						GRAF I K6000パッケージ/GRAF I K5000パッケージ		PAGE	5/5	
							プロセッサパネル	弱電信号線 配線図		